

**奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票**

調査日	2017 年	8 月	28 日	記入者	鈴木英一
調査者名	岡村	久門	橋詰	鈴木	

調査対象先	多神社（正式には多坐弥志理都比古＝おおにいますみしりつひこ＝神社）				
所在地	磯城郡田原本町多570			電話番号	0744-33-2155
代表者 調査対応者	多忠記(おお・ただふみ)宮司				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1 件 4 棟	国宝:	件 棟
				重文:	件
				重文:	件

**地震対策**

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	拝殿の耐震構造での工事を1999年に完了した。
	今後の予定	県指定の本殿は4棟とも江戸時代の建造で、老朽化で一部は棒で支えている箇所もある。4、5年後に県事業で解体修理をしていただくことになっている。
	要望	本殿の解体修理では耐震面も考慮していただければ。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

**防火対策**

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	1998年の台風で避雷針が傾く被害が出た。翌年、県の補助を受け、避雷針補修と火災報知機設置工事を併せて行った。
	今後の予定	火災報知機を手動から自動に転換したい。
	要望	火災報知機の転換工事で行政の支援に期待したい。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

多神社 (正式には多坐弥志理都比古=おおにいますみしりつひこ=神社)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	白アリ被害は現在は無いようだ。アライグマが時々出没しているので警戒している。スズメバチの巣が見つかることがあり、女王バチを退治するよう努めている。
③ 今後	今後の予定、要望	白アリの被害が出ないよう時期を見て専門業者に点検をしてもらう。

県指定の本殿(東より)



大鳥居から拝殿を望む



消火器と火災報知器



本殿(西より)



1999年に耐震工事を行った拝殿



【調査票記入者(鈴木英一)の感想】

拝殿の耐震工事完了し、本殿の耐震化は県と折衝中。スズメバチの退治方法はユニーク。